

2021年度「市民総参加訓練」を実施 ～あの大震災を決して忘れず、生かし、備える～

1925（大正14）年の北但大震災の記憶を風化させることなく、防災・減災対策に生かすとともに、市民の防災意識の高揚を図る市民総参加訓練を実施する。この訓練は、2015年度から災害想定を地震と風水害を交互に毎年実施しており、今年で7回目である。

1 日時

2021年8月29日（日） 午前8時～9時

2 場所

各家庭、区内で定めた「いっとき避難場所」等

3 訓練の概要

(1) 想定

- ア 北但馬地域を中心に震度6強の大地震が発生した。
- イ 市内全域で多数の家屋が倒壊するとともに火災も発生。
- ウ 海岸付近では津波の恐れもある。

(2) 対象

全ての地区（区民）




※ なお、都合により当日実施しない地区もある。

※ 学校を通じて、市内の全ての小・中学生に対し訓練への参加を促している。

(3) 内容

ア 安全確保行動訓練

防災行政無線を合図に、各家庭等で安全確保行動訓練を行う。

安全確保行動	
 DROP! まず低く	上からの落下物を避けられる場所で低い姿勢をとる。
 COVER! 頭を守り	落下物や飛来物が頭を直撃しないよう、机の下への避難や腕で頭を守る。
 HOLD ON! 動かない	1分間はじっと動かない（机が揺れで飛ばされないように、しっかり机の脚を持ち固定する）。

イ 安否確認訓練

安全確保行動後、いっとき避難場所^(※1)に集合し隣近所の安否確認を行う。「人的被害がない場合は、玄関先にタオルをぶら下げる」など地区のルールも決めておく。

(※1) いっとき避難場所

隣保程度で集まれる事前に決めた身近で安全な場所

ウ 情報伝達訓練

地区の自主防災組織は、訓練の参加人数を市役所に報告する。

4 主催

豊岡市

5 その他の地域の独自訓練（予定）

(1) 地域コミュニティ

ア コミュニティなかすじ（中筋地区）

消防団の指導による土嚢積訓練、初期消火訓練及び炊き出し訓練（アルファ米の作り方）を中筋地区コミュニティセンター駐車場で行う。

イ はにの里 菅谷協議会（菅谷地区）

消防団の指導による土嚢の作り方と積み方の訓練を菅谷地区コミュニティセンターで行う。

(2) 地区

ア 本戸牧区

①担架搬送訓練②図上での危険個所の点検等③避難所の運営訓練④炊き出し訓練

イ 日高町野区

豊岡消防署日高分署による初期消火と緊急時の心構えなどの講話を聞き、その後には消火器の操作体験を行う。

6 その他（統一訓練日以外の地域での主な取組み）

8月1日（日）にコミュニティ三方で、三方地区から水害・土砂災害で犠牲者を出さないための住民ワークショップを行う。

《参考》

1 昨年度(2020年度)の訓練参加状況

(1) 市民総参加訓練

ア 実施日 8月30日（日）

イ 参加者 31,138人

ウ 区参加率 77.2%

地 域	行政区	参加区	参加率
豊 岡	123 区	89 区	72.4%
城 崎	31 区	11 区	35.5%
竹 野	42 区	40 区	95.2%
日 高	70 区	56 区	80.0%
出 石	51 区	42 区	82.4%
但 東	42 区	39 区	95.2%
合 計	359 区	277 区	77.2%

〔問合せ〕 豊岡市政策調整部防災課 TEL0796-23-1111 (内線 2191)